

我广东分公司参加中日友好马拉松接力赛



2011年4月23日，日本驻广州领事馆组织的第一届“中日友好马拉松比赛”在广州大学城体育场举行。我广东分公司选拔4名马拉松选手参加了比赛，同时公司众多员工组成了强大的声援队伍。

此次比赛有很多专业长跑选手以及在校学生组成的队伍半专业队伍参加，面对强大的对手，广东分公司的选手坚持不懈，不屈不挠，在65个参赛队伍中取得了第25位、在日本人及日本人企业队伍中排名第7位的好成绩。

通过本次活动，广东分公司的提高了员工锻炼身体的意识，更提升了同事间的团结协作精神，加深了集体荣誉感和责任心。此次比赛成为营造公司良好企业文化的平台。比赛结束后公司领导组织聚餐，共庆本次参赛取得的好成绩。

【第一届中日友好马拉松】

本届马拉松接力赛有65组队伍、共260名选手参赛。选手由广州各高校的在校大学生(以日语专业学生为主)、日本留学生、日资企业职员以及本地跑步爱好小组等人员组成。每队4人，赛程11.6公里。

据日本驻广州总领事馆相关负责人介绍，本次比赛原计划于三月份举行，但由于东日本大地震，比赛延迟至今。在中国推广日本人的马拉松运动，促进中日友好和文化交流是大赛的初衷。运动员们在赛前为东日本大地震灾民默哀一分钟，为日本灾民加油祈福。



身着“三”“井”“住”“友”“海”“上”运动衣



广分选手与声援团合影



比赛现场

中国現法広東支店が中日友好 マラソンリレー大会に参加



4月23日（土）、日本国駐広州領事館が第一回「中日友好マラソンリレー大会」を広州大学運動場で主催しました。中国現法広東支店に選抜された社員4名がMSIGを代表し大会に参加しました。多くの社員達が応援団として参列しました。

この大会に、プロ選手も大学クラブの実力選手も多く参加しており、強力な競合者ばかりですが、広東支店選手達は動揺せず、不撓不屈の精神で頑張っていました。65組の参加チームの25位、日本人及び日本企業枠の7位の良い成績を獲得しました。

このマラソンリレー大会を通じて、社員達に健康管理意識を向上させただけでなく、団体意識、パートナーシップ、MSIG代表としてその責任感強化されました。企業文化を育成する良いイベントとなりました。大会後、喜ばしい雰囲気の中、広東支店の参加者全員と一緒に食事し、いい成績の獲得を祝いました。

【第一回中日友好マラソンリレー】

65組の260名選手が参加。参加者は広州の各大学の大学生（主に日本語専攻）、日本人留学生、日系企業スタッフ及びマラソンの愛好家から構成されています。リレーは一組4人、コースは11.6キロ。

日本国駐広州領事館の主催側の担当者によると、本大会は三月に行う予定でしたが、東日本大地震のため延期してしまいました。中国で日本人に好まれるマラソンを広め、文化交流を促進し、中日友好な関係を構築するのは本大会の目的です。選手達は大会前に東日本大地震の被災者の冥福を祈って1分間の黙祷をささげました。



“三”“井”“住”“友”“海”“上”Tシャツを着る社員達



広東支店選手と応援団



マラソンリレー